

# +みかい

## 永井地区 まちづくりの会 情報紙

第 12 号

発行日:平成 23 年 3 月 15 日

発行人:永井地区まちづくりの会

お問い合わせ先

会長 小笠原 正志

電話・FAX : 019-638-7611

永井地区まちづくり情報紙を発行しています。

永井地区の住環境を、地域住民みんなで考えていけるように、永井地区まちづくりの会の活動報告、地域の現状、その他まちづくりに関する情報をお届けします。安全、安心で住みよい永井地区を目指しています。

どうぞ関心を持ってお読みいただきますようお願いいたします。

### 生垣はかつて生活とともにあった

ウコギを摘んで食べたっけ  
イチイの実は甘かったっけ  
鳥が子育てしてたっけ  
かくれんぼで隠れたっけ



中永井の小笠原丈起さん宅風景、生垣はユキヤナギで春の満開時の様子はとても綺麗です。

### 《今号の主な内容》

#### 2 面 : 特集

☞ 「景観からの地域づくり（景観点検）事業」報告

#### 3 面 : 講演「まちづくりと景観」・公園のリニューアル

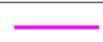
☞ 「まちづくりと景観」の勉強会

☞ 下永井地区の高櫓児童公園リニューアルについて

この情報紙は平成 22 年度岩手県「景観からの地域づくり（景観点検）事業」で作られています。

# 永井地区生垣位置現況図



凡 例	
	地区境界線
	生 垣
	連続する生垣地帯
	生垣が多いゾーン

**生垣の主な樹木**  
 ヒバ・イチイ  
 ドウダンツツジ  
 ムクゲ・アオキ  
 ユキヤナギ  
 ウコギ  
 レッドロビン  
 カイズカイブキ

**活動経過 (抜粋)**

- ・ 6月15日(火) 岩手県「景観からの地域づくり(景観点検)事業」の委託候補団体に決定。
- ・ 9月10日(金) 景観点検班第1回打ち合わせ、具体的活動予定、上・中・下3地区で景観点検と生垣調査を行うことを検討。
- ・ 9月16日(木) 景観点検班第2回打ち合わせ、景観点検日の決定と景観点検(生垣調査)の具体的方法を検討。
- ・ 10月8日(金)~10月12日(火) 上・中・下永井でそれぞれ現地点検を行った。
- ・ 11月27日(土) 景観点検班ワークショップ。景観点検で撮った写真から素晴らしい生垣を選ぶ。
- ・ 1月31日(月) まちづくりと景観についての勉強会を行う。講師 三宅 諭 先生

**まとめ**  
 活動を通じて見えてきたことは、永井地区には400か所を超える生垣や塀があることがわかりました。新しい住宅街や農家などそれぞれの地域ごとに特徴ある生垣が存在することです。たとえば旧街道沿いの連続する生垣や農家を囲む生垣など歴史を感じる緑が残っている所もあれば、家々ごとに綺麗に刈り込まれた、現代的な生垣の住宅街もあり、それぞれが地域の良好な環境に役立っています。  
 個々の存在である生垣を、景観という面から地域全体としてどのように活かし後世に伝えていくかが、これからの私たちに与えられた課題です。  
 ※地図上には、まちづくりの会会員が選んだベスト20を載せました。

## 講演『まちづくりと景観』



### 講師紹介

三宅 諭 先生 (昭和 47 年愛知県生れ)  
岩手大学農学部准教授 学位:工学博士  
(専門分野:都市計画・建築計画)  
早稲田大学理工学部建築学科卒業  
主な著書・論文  
岩手景観ハンドブック  
都市の自然再生プランニング  
まちづくり教育へ向けた教材とプログラム開発の  
試み等



### 研修概要

最初に「何故今まちづくりか」と言うと、これまでの良い環境は先人が作り上げてきたもので、私たちはこれを後世に伝えていかなければならないということから、熊本県の合志町(現合志市)の事例を紹介。まず地域を知ることから始まり、改善をはかりながら未来へつなげていく。その過程ではみんなで話し合い(ワークショップ)、取組み(グラウンドワーク)ながら魅力ある地域を作っていくということでした。

また、「日本のマチ、ムラ」の成り立ちを農村、宿場町、町屋での家屋の密集度で分類し、その中で塀の発生や庭や生垣の果たす役割を学習しました。生垣はそれぞれの家々の私的空間と道路等の公的空間をつなぐ共有の庭(セミパブリックな空間)のようなものです。生垣を地域で活かすことにより、道路も幹線道路と異なり、他車(者)が通り抜けしにくくなるコミュニティー道路の性格が強くなるということでした。最後に、まちづくりとは地域の価値を認識し、磨き、活かす総合的な活動であり、ヒトづくり、モノづくり、シクミづくりなのです。とのことでした。

## 下永井の高 櫓児童公園リニューアル決定！

平成 23 年 2 月 16 日(水) 都南公民館にて盛岡市からの説明会がありました。リニューアル(再整備)構想から完成までを平成 23 年 2 月～平成 24 年夏頃までの行程予定です。高櫓児童公園の近隣の方々が意見や要望を出し合い、みんなで公園造りに参加しましょう。次回説明会は 3 月 23 日(水) 18:30～都南公民館で行われます。3 回目の話し合い(ワークショップ)は 4 月 13 日(水) 18:30～都南公民館です。

平成 22 年初夏の公園



第 1 回説明会



### 次回予告

- ①岩手飯岡駅前ロータリーの花壇チューリップ
- ②ワークショップ、プロジェクトチーム経過報告

### 永井地区まちづくりの会に参加しませんか！?

永井地区まちづくりの会は、毎月最終月曜日(祝祭日の場合は火曜日)、午後6時半から永井児童センターで定例会を行っています。見学も大歓迎。興味のある方は是非お気軽にどうぞ。ご意見・ご要望のある方は問い合わせ先にご連絡ください。

永井地区まちづくりの会情報紙は、まちづくりの会と一緒に参加している、盛岡市・NPO グラウンドワークいわて、の協力を得て作成されています。今後も盛岡市・NPO・地域の協働のモデルケースとして、共に活動していきます。(情報紙編集 太田利彦・但木正・内田三千子)